

発行日 平成29年3月1日

東北ろうせい病院広報 だいのはら

- 地域医療支援病院
- 地域がん診療連携拠点病院
- 災害拠点病院
- 臨床研修指定病院
- 日本医療機能評価機構認定病院

労働者健康安全機構 東北労災病院
TEL (022) 275-1111(代) FAX (022) 275-4431
〒981-8563 仙台市青葉区台原4丁目3番21号
ホームページ <http://www.tohokuh.johas.go.jp/>



平成29年3月
vol.19

～病院の基本理念～

満足と納得が得られる医療の実践

～基本方針～

- 患者さんの安全と安心を第一に考える医療を実践します
- 患者さんの権利を尊重し、思いやりのある医療を実践します
- 科学的根拠に基づく質の高い医療を提供します
- 地域の方々と勤労者の健康管理を支援します

病院のもう一つの玄関口

徳村 弘実 副院長



日頃、東北労災病院をご利用頂き誠にありがとうございます。現在患者さんの健康に関わる病院、医院、介護老人保健施設、老人ホーム、在宅支援施設などの施設は地域のコミュニティと一緒にあって、それぞれで多種多様なネットワークを作り、患者さんのニーズにお応えするような利用がスムーズになるよう努めています。これには国の指導があるわけです。当院の役割は、このようなネットワークを強化しながら、地域住民の皆さんに救急診療や入院を要する病気に対して質の高い医療を効率的に提供することです。当院の地域医療連携センターは、その役割を果たすため当院と地域の医療介護施設そしてコミュニティを結ぶヘッドクォーターとなっています。換言すれば、患者さんにとって病院のもう一つの出入口、玄関となります。地域医療連携センターの他の重要な役割として、患者さんのあらゆる事柄についての相談窓口であることです。病気そしてその治療とくにガンについて、他施設から紹介されての入院、治療後の転院、速やかな退院、かかりつけ医を見つけることや退院後の在宅医療、また医療費に関すること、あるいは病院への注文や意見についてなど幅広く相談を受けます。実際、最近は医療上の課題や生活・介護上の問題の相談が多くなっています。さらには健康促進の行事や啓蒙活動も行っています。事務職、退院調整やがん看護、認知症看護専門の看護師、医療ソーシャルワーカー(社会福祉士)が対応しております。ご遠慮なく活用ください。

診療科紹介 放射線治療科

放射線治療科 白田 佑子

放射線治療科では、良性疾患・悪性疾患ともに、完治を目指す治療や、症状の軽減のための治療を行っています。

良性疾患における放射線治療では、バセドウ病による眼症状や、ケロイドによる皮膚症状などに対して、適切な時期に放射線治療を行うことで、これまで多くの症例で症状の改善が得られています。

悪性疾患、いわゆる『がん』においては、放射線治療を行うことで、病巣の気になるのにおいに消臭効果があり、独特のにおいに悩んでおられる方には、是非一度、放射線治療を検討して頂きたいと思っております。もちろん、見た目の改善、痛み・かゆみ・じわじわとした出血や浸出液などの改善、骨折の予防効果も期待できます。放射線治療の方法としても、体の外側からビームを当てる方法と注射をする方法の2種類あり、より適切な方法をご紹介します。

さらに、とても大事な放射線の活用方法として、『がん』で神経が圧迫されたことで神経の麻痺症状が出てきた際、出来るだけ早く放射線をかけることで、麻痺の進行を抑制することができる、というのがあります。この場合、症状出現から放射線治療開始までの経過時間に治療結果が左右されますので、症状が出現したらすぐに、次の診察日まで様子を見ることなく、患者様自身がそれまで診てもらっている主治医に症状を訴えることが必須となります。現在『がん』で治療を行っている方には、この治療を有効に活用し、症状を最小限に留めて生活して頂きたいと切に願っています。

根治的な治療については、当院では東北大学病院放射線治療科と同様の方針で、各疾患への標準治療を行っています。また、宮城県内で使用できない陽子線や重粒子線などを使用することが適切であると判断した場合や、近隣施設の治療機器の方がより良い治療が可能である場合には、すぐにテレビ会議システム等で各医療機関へ相談し、治療をお願いできる設備が整っています。

2016年11月に、当院放射線治療機器が更新されました。目に見えないものであり、なかなか想像が付きにくい、もしくは必要以上に危険だと判断しがちな放射線ですが、放射線でしかできない有効な治療方法が様々ありますので、ご質問などありましたら、是非、主治医の先生にご相談頂き、ご予約の上（完全予約制）、お話を聞きに来ていただければと思います。



【東北ろうさい病院・掲示板】

■紹介状持参が必要となります。

整形外科・胃腸科・糖尿病代謝内科・眼科・歯科(予約制)を初めて受診する方・予約票をお持ちでない方(前回の受診から半年位が目安です。)は紹介状が必要となります。当院は急性期病院(緊急・重症な状態にある患者さまに対して入院・手術・検査など高度で専門的な医療を提供する病院)です。紹介状があれば病歴・検査結果等の把握ができ効率的な医療を受けられます。

■予約が必要となります。

緩和ケア内科・老年内科・産婦人科・放射線治療科・リウマチ科を初めて受診する方は予約が必要となります。

■症状の安定した患者さまは、かかりつけ医へ紹介します。

当院で検査・診断・治療をおこない症状が落ち着いたあとは、紹介元へ逆紹介をし、そこで継続して治療をお願いする場合があります。かかりつけ医から当院での診療が必要とされた場合は対応いたしますのでご安心ください。

クリニック・診療所と病院が連携しており安心した医療を受けられます。

放射線治療システム Versa HDを導入しました。

当院では、リニアックの入替えのため、今年4月から放射線治療を停止していましたが、11月1日から新リニアックでの診療開始となりました。

放射線治療システムVersa HDを導入します。

Versa HDは、エレクタリニアックの最高機種であり、高い安全性のもと、1台で全身の様々ながんを治療できるよう設計された放射線治療システムです。

幅広い適応症に対応する各種放射線治療はもちろん、非常に正確な放射線照射が求められる複雑ながんの治療も可能です。



フルデジタルリニアックセラレータ『Versa HD』

これまで当院で使用していた放射線治療装置は、2種類のX線エネルギーを搭載しておりましたが、最新装置では3種類使用できるようになり、これによってよりターゲットに十分な線量を照射したり、副作用を低減したりする効果が期待できます。

また、コーンビームCTというCT画像を治療直前に取得することで、ターゲットの位置確認・位置合わせが、これまでより高精度になります。

緩和的治療、根治的治療を問わず、幅広い症例に対応したいと考えております。(完全予約制) ご不明な点がございましたら、是非、お気軽にお問合せ下さい。

院内災害訓練について

平成28年11月5日(土)に院内防災訓練が開催されました。テーマは、直下型大地震の発生を想定した情報収集および多数傷病者受け入れ訓練でした。今年度は、地域住民の方にもお声がけし、見学していただくことで災害時の当院の役割を理解していただけたと思います。

訓練の内容としては、①多数傷病者に対するトリアージ訓練、②災害対策本部の立ち上げと運営、③仙台市消防局のヘリコプターによる患者搬送訓練を同時に行い、本番さながらのリアルな訓練ができました。参加人数は職員154名、模擬患者約の看護学校の学生30名、見学の地域住民18名、東北大学から評価者2名、合計204名と過去最高の参加人数となりました。東日本大震災から5年が経過しましたが、災害はいつおきるかわかりません。県の災害拠点病院としての機能維持のためにも毎年訓練実施を行っていきたく考えております。



治療と就労のための両立支援相談窓口のご案内

生涯のうちに、日本人の2人に1人ががんに罹患し、仕事を持ちながら、がんで通院している方は約32.5万人(平成22年国民生活基礎調査に基づく統計)といわれており、病気になると「働きながら治療をしなければならない、会社に話をしないといけないのか、今後職場に戻れるのか」ということも気になるところです。

当院では、宮城産業保健総合支援センターと連携しながら、がんなど疾病を抱える労働者のための「治療と職業生活の両立」についての相談窓口を開設しております。

がんの治療を受けているけれど

会社にどのように話したら良いのか

上司から退職を勧められた、でも、まだ働きたい

治療しながら、仕事ができるのか

退院後、本当に復帰出来るのか…



悩みをお持ちの患者さんのために
相談窓口を開設しています

- 対象者：がんで治療中の患者さん
(当院のかかりつけであるかは問いません)
- 場 所：地域医療連携センター(1階)
- 時 間：平日8時15分～12時15分
- 対応者：医療ソーシャルワーカー(社会福祉士)

相談をお待ちしております



☆企業の労務管理の方

当院は、宮城産業保健総合支援センターと連携して、相談窓口を開設しております。
事業場内の規程等の整備については、当該センターにお問い合わせ下さい。

問い合わせ：宮城産業保健総合支援センター

TEL(022)267-4229



登録医ご紹介 医療法人社団 クリニック齋藤泌尿器科

理事長 齋藤 敏典

東北労災病院地域医療連携センター様からのご依頼によりクリニック齋藤泌尿器科の特徴や開院の経緯を記載します。ホームページ <http://uro.miyagi.jp/>と内容が重複してしまいますが、ご了承願います。

当施設は1994年4月25日、当時としては珍しい住宅地の泌尿器科専門医のクリニックとして仙台市宮城野区鶴ヶ谷に開設されました。東日本大震災で度々移転し現在は鶴ヶ谷5丁目のバス通り、仙台オープン病院北口より西へ約300mの地点にあります。月曜日から土曜日の午前中と水曜日以外の平日午後に予約で診療をしております。

東北労災病院泌尿器科にはかつて勤務しておりましたが、他にも仙台市内外の泌尿器科のある殆どの病院(順不同ですが公的病院としては仙台医療センター、仙台赤十字病院、東北大学病院、JCHO仙台病院、東北公済病院、宮城県立がんセンター、仙台市立病院)の登録医をさせて頂いており、各病院の宮城県泌尿器科医会の医師と連携して医会役員の末席にある者として診療に参加させて頂いております。

また、東北大学医学部泌尿器科非常勤講師もさせて頂いておりますので、医学生が診療の研修に来られることもあります。さらに昨年からは地域医療に貢献するため設置された東北医科薬科大学の医学生も研修に参加されました。

検尿検査や超音波検査は行っておりますが、レントゲン設備が東日本大震災で被災したため、尿路結石の方は破碎装置もある東北労災病院泌尿器科様にご紹介させて頂いております。いつも快く診断や治療を引き受けて頂きありがとうございます。

日本泌尿器科学会泌尿器科専門医である還暦の医師が1人だけで診療していますが、住宅地にあるため町内会の皆様に配慮させて頂き、初診から予約診療となっております。医師が1人だけですので予約をすぐにはお受けできない場合もありますが、車で予約外受診されますとご予約の方が敷地内に駐車できない場合があり、しばしば町内会の方からもクレームを頂いております。勝手なお願いで申し訳ございませんが、地域医療が地域の迷惑にならなよう皆様のご協力をお願いする次第です。

●医療法人社団 クリニック齋藤泌尿器科

住所：〒983-0824

宮城県仙台市宮城野区鶴ヶ谷5-20-17

電話番号：022-251-0170

FAX番号：022-251-0171

外来診療予定表

【受付時間】 8:15~11:00(初診・予約受診の方)

※再来受付機の受付は7:45~11:00

夜間及び土・日・祝日は救急対応

平成29年3月1日現在

胃腸科・糖尿病代謝内科・整形外科・眼科・歯科を初めて受診する方・予約票をお持ちでない方は紹介状が必要となります。

科/部門	曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	特殊外来・各種教室等			
							名称	曜	時間	
内 科	胃腸科	白木 学	浜田 史朗	小島 康弘	浜田 史朗	大原 秀一				
		齋藤 晃弘	玉淵 泰史	近藤 稜	白木 学	小島 康弘				
		齋藤 紘樹	大原 祐樹	半田 朋子	清水 貴文	近藤 稜				
	内視鏡	上部	大原 秀一 浜田/近藤/大原(祐)	大原 秀一 北川/近藤/半田/祐津	大原 秀一 浜田/祐津/齋藤(紘)	大原 秀一 近藤/半田/山川				大原 秀一 浜田/齋藤(晃)/玉淵/清水
		下部	小島/祐津/清水	小島/白木/清水/齋藤(紘)	白木/齋藤(晃)/玉淵/大原(祐)	小島/齋藤(晃)/大原(祐)/祐津				白木/半田/齋藤(紘)
	肝臓科	小林 智夫	阿部 直司	阿部 直司	阿部 直司	片岡 晃二郎				
		山川 暢		山川 暢	小林 智夫					
	腫瘍内科					丹田 滋(院外新患) 14:00~ 院内紹介は問合せ下さい				
	緩和ケア内科	小笠原 鉄郎11:00~12:00	小笠原 鉄郎9:00~12:00	小笠原 鉄郎11:00~12:00	小笠原 鉄郎9:00~12:00	小笠原 鉄郎11:00~12:00				
	糖尿病・ 代謝内科	加納 隆輔(登録医新患)	佐藤 大樹(登録医新患)	中村 麻里(登録医新患)	松本 雅博(登録医新患)	鶴田 藍(登録医新患)				糖尿病教室 月~金 15:30~16:30
	循環器内科	田中 光昭(新患)	佐治 賢也	東北大学病院医師	田中 光昭(新患)	東北大学病院医師				循環器科内科の院内紹介は火曜日以外
		川名 暁子(再来)	(他院紹介・急患のみ)	応援医師(再来)	佐治 賢也(再来)	川名 暁子(再来)				
	高血圧内科	金野 敏	宗像 正徳	宗像(第1・3・5)・金野(第2・4) (院外新患のみ)	宗像 正徳	金野 敏				
	呼吸器内科	三浦 元彦	榊原 智博	田代 祐介	三浦 元彦	大塚 竜也				喘息外来 (予約制) 月 14:00~15:00
		田代 祐介	大塚 竜也	阿部 武士	滝田 克也	榊原 智博				禁煙外来 (完全予約制) 水 14:00~16:00
		谷津 年保		谷津 年保		女性外来 (隔週予約) 水・木 14:00~15:30				
呼吸器外科	保坂 智子				保坂 智子					
心療内科	田口 文人	田口 文人	田口 文人	田口 文人	田口 文人	再来は予約制				
小児科	千葉 靖	千葉 靖	高柳 玲子	高柳 玲子	千葉 靖	午後診(すべて予約制) 乳児健診(及川): 月曜14:00~ (小島): 木曜14:00~ 予防接種: 火曜14:00~ 神経外来(山本): 第2・4水曜14:00~ 腎臓外来(千葉): 14:00~				
	高柳 玲子	沼田 美香	沼田 美香	小島 三千代	沼田 美香					
	及川 智子		及川 智子		小島/及川					
外 科	消化器外科	片寄 友	徳村 弘実	野村 良平	徳村 弘実	武藤 満完	※乳腺外科・火曜・金曜の診察は 午後のみで予約制 胆石外来: 月・水・木 ヘルニア外来: 火・水・木 ストーマ外来: 火曜午後予約制			
				西條 文人	安本 明浩	片寄 友				
	大腸肛門外科		高橋 賢一							
	乳腺外科	豊島 隆	※豊島 隆(新患のみ)		豊島 隆	※柴原 みい(新患のみ)				
血管外科			東北大学医師13:30~ (完全予約制、第2のみ)							
整 形 外 科	関 節	信田 進吾	井上 尚美	信田 進吾	井上 尚美	信田 進吾				
		田中 稔	田中 稔	井上 尚美	小河 裕明	奥野 洋史				
		奥野 洋史	小河 裕明	田中 稔	藤谷 晃亮	佐藤 諒				
		黒川 大介	黒川 大介	小河 裕明	三浦 慎次郎					
		守屋 秀一	藤谷 晃亮	黒川 大介	佐藤 諒					
			守屋 秀一	奥野 洋史	佐藤 貴也					
		三浦 慎次郎	藤谷 晃亮							
	脊 椎		日下部 隆 中村 豪		※日下部 隆 ※中村 豪	日下部 隆 中村 豪	※脊椎外科: 第2・第4木曜は 再来のみ対応			
脳神経外科		長嶺 義秀(午後のみ)								
脳卒中科	柏原 茂樹	柏原 茂樹		柏原 茂樹	柏原 茂樹					
老年内科			佐藤 琢磨(第1・3週のみ)			完全予約制				
皮 膚 科	國方 なぎさ	矢崎 緑	國方 なぎさ	國方 なぎさ	國方 なぎさ	受付10:00まで 月・火・木午後検査(予約制)				
	谷田 宗男	武田 佳奈	谷田 宗男	武田 佳奈	谷田 宗男					
泌尿器科	阿部 優子(新患)	竹本 淳(新患)	浪間 孝重	後藤 拓郎(新患)	新患担当医					
産婦人科	浪間 孝重	浪間 孝重		竹本 淳	阿部 優子	完全予約制				
眼 科	佐藤 肇(午前のみ)	—	佐藤 肇	—	佐藤 肇(10:30から)	月・水・金 午後検査(予約制) 手術日 火・木				
	鈴木 哲章	—	鈴木 哲章	鈴木 哲章(午前のみ)	鈴木 哲章					
耳 鼻 咽 喉 科	橋本 和軌	橋本 和軌(午前のみ)	橋本 和軌	—	橋本 和軌	手術日 月・水・金 再来予約制 舌下免疫療法: 木曜午後(完全予約制)				
	大山 健二	大山 健二	—	大山 健二	大山 健二					
	野村 和弘	野村 和弘	野村 和弘	野村 和弘	野村 和弘					
	小澤 大樹	小澤 大樹	小澤 大樹	小澤 大樹	小澤 大樹					
	生島 寛享	生島 寛享	生島 寛享	生島 寛享	生島 寛享					
清水 佑一	清水 佑一	清水 佑一	清水 佑一	清水 佑一						
リハビリ科	小松 恒弘	心リハ外来	心リハ外来 東北大学医師	小松 恒弘	心リハ外来					
放射線治療科	白田 佑子	白田 佑子	白田 佑子	白田 佑子	白田 佑子	完全予約制 (前週金曜日まで曜日確認・電話で予約)				
リウマチ科	—	畠山 明	畠山 明(新患)	畠山 明	畠山 明	完全予約制(院内・院外) 新患は電話で予約				
	加藤 一郎	加藤 一郎(新患)	加藤 一郎	—	加藤 一郎					
	太田 宗夫	—	—	太田 宗夫	太田 宗夫					
歯 科	塚田 甲	塚田 甲	塚田 甲	塚田 甲	塚田 甲	完全予約制				
	—	非常勤医師(午後のみ)	非常勤医師(午後のみ)	非常勤医師(午後のみ)	—					

* 広報誌全体に関するお問い合わせは東北労災病院 経営企画課(022-275-1111内線2515)までお願いします。

発行者 広報誌編集部